



第94号

発行 / 小岩井自治会
編集 / 文化部
発行日 / 令和7年6月1日



【令和7年度小岩井自治会通常総会】

新年度事業予算が可決される

令和7年4月20日(日)10時から小岩井地区コミュニティセンターで通常総会が開かれました。64人(委任状600人)が出席。柴田正幸会長挨拶の後、議長に立花勇司さん(18班A)を選出し議事を進行。提出議案は①令和6年度事業報告②同決算③令和7年度事業計画④同予算⑤公民館建設の5件。会議冒頭、決算書及び予算書の記載方法について意見が出ましたが、後日補筆修正のうえ全世帯に配布することとして賛成多数で可決されました。(修正後の資料については5月1日付で全世帯に配布されています。)

主な質疑応答は次の通りです。

- Q 決算書及び予算書の摘要欄が説明不足で詳細が分からぬ。
議案書を訂正の上、臨時総会を開催しては。
- A 後日、補筆修正した資料等を全世帯に配布することで了承願いたい。
- Q 公民館の新築要望についてどの様になっているか。
- A アンケート調査結果を踏まえ、公的施設として①厨房の整備②駐車場の整備③集える場所の整備・充実を小岩井地区コミュニティセンター隣接あるいは同センター周辺及び小岩井駅周辺へ整備するよう市に要望し公民館の新築は見合わせることとする。
- Q 公民館検討委員会の報告を、もっときめ細やかに。
- A アンケート調査結果を回覧でお知らせしたほか、3月15日に小岩井地区コミュニティセンターで説明会を行っている。

公民館機能の拡充整備を市に要望

令和7年5月8日(木)、柴田会長等が滝沢市役所を訪れ、厨房や駐車場の整備・充実等について要望書を武田市長に提出しました。



小岩井駅列車通学

通学の安全を見守りましょう



全国でも珍しい子供たちの列車による集団登校。主に通学路はスクールガード、駅構内・ホームは育成会の皆さんを見守っています。

ご存じですか

令和5年3月18日から完全無人化となった小岩井駅。同駅は篠木小学校や滝沢南中学校に通う児童生徒130人が利用しています。

4月から小学1年生が新しく列車通学の仲間となりました。今年も、子供たちが安心して登下校できるように、スクールガードや育成会の皆さん、地域の通学路や小岩井駅構内、ホームでの見守りに力を注いでいます。

子供たちの通学安全は、地域、学校、市が一体となり見守っていきましょう。



賢治ゆかりの駅を利用し啄木の妻節子ゆかりの学校で学ぶ

小岩井駅は、宮沢賢治作品「春と修羅」でも紹介されているとおり賢治ゆかりの駅として広く知られています。

また、篠木小学校では、啄木の妻節子が独身時代に代用教員として教鞭をとっており同校の正門際には立派な顕彰碑が建っています。

小岩井駅を利用し篠木小学校に通学する小岩井地区の子供たちは、毎日のように郷土が誇る先人の息遣いを感じながら学習できる素晴らしい環境に恵まれていると言えるでしょう。



小岩井駅駅舎前際に建つ
宮沢賢治の碑



篠木小学校正門際に建つ
啄木妻（旧姓・堀谷）節子の碑

こいわい駅のまつりだよ

今年もこいわい駅祭りが開催されます。ミニ縁日で生ビールやジュースが提供されるほか子供向けのイベントや大人向けにジャズなどが披露されます。お気軽にご参加ください。



期日 令和7年7月13日（日）

時間 午前11時から午後3時

会場 小岩井駅ポラーノ

小岩井自治会主催

小岩井駅前を花で飾ろう ふうりん保育園児が花苗を植える



小岩井駅前を花で飾ろうと、4月 22 日(火)ふうりん保育園の子供たち 37 人が駅前の花壇にビオラやアリッサムなど 80 株ほどの花の苗を植えました。色とりどりの花で飾られた花壇に駅舎が映え「きれいになったね」と子どもたちはとても嬉しそうでした。

同駅には住民の有志が交流スペースに地域サロンポラーノを開設。地域の皆さんによる手作り品の委託販売や喫茶、観光客の道案内、下校時の見守りを行なながら地域住民の交流の場づくりを目指しています。

小岩井駅へようこそ！私たちが植えた花も見てね

楽し(学べる)スマートフォン教室 in 小岩井

駅交流スペースで教室

4月 25 日（金）小岩井駅交流スペースで「スマートフォン教室 in 小岩井」が開かれました。

LINE を使ってメッセージや写真、テレビ電話ができるようになることを目標に学習。滝沢市地域活性化起業人の斎藤裕二氏が講師となり高齢者等 6 人が参加。市職員や県立大学生などがサポートしながら一人ひとり丁寧に指導。参加者は楽しく学んでいました。同教室は 12 月（初級編）から不定期に開かれ今回は 5 回目（中級編）。延べ 31 人が参加していました。



始めは難しいけれど楽しくなってきます。マンツーマン形式で丁寧な説明に分かりやすいと好評です。

ホタル飛び交う街 —ホタルを見た方はお知らせを—

今年も仁沢瀬川や田んぼのあぜ道にホタル飛び交う季節が巡ってきます。

星降る夜空とホタル飛び交うひと時を今年も堪能しましょう。

6月末から螢観察が楽しめます。是非 SNS で拡散を！

ホタルを見た方はこの右の QR コードでお知らせください。小岩井地域づくり推進委員会では、ひと夏に一回は螢を見る 것을お勧めしています。

小岩井地域づくり推進委員会



ホー、ホー
ホータル来い。こいわいの水は
甘いぞ♪

問い合わせ先 小田島清美

【こいわい地域この人コーナー】



もう離れない小岩井

11A班 小林ゆうこさん



東京からこの小岩井へ移住して13年が経とうとしています。移住のきっかけは、東日本大震災。その日は東京もとても揺れ、交通機関はストップし帰宅難民になりました。テレビで映し出される、主人の生まれ故郷宮古の津波、私の実家の福島では原発事故と…その様子を絶望の気持ちで見ていました。自然の前では人間は小さく弱い生き物などと突きつけられた思いでした。そしていつ何時自分達はどうなるか分からない、家族と過ごす時間を大事にしたいと、主人の両親の住む小岩井に移住してきました。私にとっては縁もゆかりもない土地、ジャズシンガーとして音楽活動を続けて行けるか不安でしたが、出会った方々から、本当に親切で優しく手を差し伸べて頂き、おかげでライブや出張演奏などのお仕事を頂くようになりました。音楽教室の生徒さんも増えていき、主人と共に毎年発表会を開催しています。レッスンは自宅にあるスタジオで行っております。生徒さんからは、「ここへ向かう時、帰る時の景色でいつも癒されます！」と楽しみに来て頂いています。盛岡でレッスンを！との声もありましたが、家から外に出れば岩手山の雄大な姿が。ちょっと車を走らせると美しい大自然があるこの小岩井からは、もう離れる事は出来ないです。また、自宅から盛岡市内へ行くにも近くの温泉郷へ行くにも絶妙にいい距離！移住してからはすっかり温泉にはまっています。何より小岩井駅が歩いて5分ほどと！なんとも住みやすい所です。

最近では小岩井駅でのイベントや滝祭などをきっかけに地域の方々とお話しする機会が増えて、ようやく小岩井地域の住人になったような気がします。とても嬉しいです。今後は地域の皆さんにお役に立てられたらと、そして小岩井地区の皆さんとの触れ合いの中で、私たちも成長させて頂けたらと思っております。



菅原秀子さん
瑞玉單光章
(13.B班)

おめでとうございます

【会員名簿 訂正】

総会資料の会員名簿に誤りがありました。下記の通り訂正させていただきます。

ページ	班	氏 名	
4	9A班	11	竹本修太朗
36	15班	23	佐々木潤弥
36	15班	24	小野寺哲也

役員(訂正)

ページ	正		
39	23班	②副班長	大久保岳彦

«編集後記»

ふうりん会の総会が4月6日、地域づくり推進委員会の総会が5月25日に開催され、どちらも事務局提案の通り承認されています。

また、新しい班長さん方対象に班長会議が4月27日に開催されています。これらの会議はスペースの関係で掲載できませんでした。ご容赦ください。お願い申し上げます。

今年度も明るく読みやすい記事に心がけ頑張って発行して参ります。皆様のご協力よろしくお願い申し上げます。

編集スタッフ一同